



ロータリー：
変化をもたらす

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

例会場 東京第一ホテル鶴岡(鶴岡市錦町2-10)
例会日 毎週火曜日(12:30~13:30)

平成29年11月28日(火) 第2826回 例会 (本年度第19回)

12月12日(火)	会員スピーチ 真島吉也君(予定)
12月19日(火)	クリスマス家族例会
12月26日(火)	RI規定休会
1月 2日(火)	年始休会

Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/>



12月 会員:前田 優君
配偶者:高山彩子様

会長報告

会長／木村 節

後継者不足により廃業する中小企業が増加している。今後10年足らずのうち、全国250万社の経営者が平均引退年齢70歳を迎える。このままでは中小企業の大廃業時代に突入し、約22兆円の損失になる試算がある、というショッキングなニュースがありました。

私の実家の家業（肥料・農薬販売）も、2年前に自主廃業しました。その要因としては、後継者不在そして経営者である実兄が65歳を1つの目途として考えていたからです。創業以来138年でした。莊内銀行創業の1年前の創業とも聞いておりました。運よく後継者がいればまだ仕事が継続していたかと思うと残念に感じられました。

廃業する会社のほぼ半分が黒字営業、従業員5人以下の零細企業が7割近くを占めている事実からも、私の実家もまさにその典型であった訳です。中小企業庁のまとめでは、中小企業経営者で最も多い年代は2015年で65～69歳。引退年齢は70歳なのだが、2025年になると全国245万社の経営者が70歳を迎える。このうち127万社は後継者が決まっていない。これでは大廃業時代に突入しかねないのが日本の現状だと思います。

幹事報告

幹事／佐藤 誌郎

○ガバナー事務所

第4回青少年交換・学友小委員会&オリエンテーション開催のご案内

日 時：12月15-16日 登録：18:15

会 場：チェリーパークホテル

登録料：7,000円 宿泊料7,500円

出席報告

会員数	29名
出席	23名
出席率	85.19%
前々回確定出席率	75.00%

ロータリー財団について

R財団委員長・パストガバナー 新関彌一郎氏



ご承知の通り財団のお金は、普通寄附（会費の50ドル）と特別寄附（当地区では一人150ドルの目標）から成る年次基金がベースです。この基金は3年間運用し、私達の地区に戻ってきます。戻ってきたお金は、WF（国際財団補助資金）とDDF（地区財団活動資金）に分かれます。更にDDFはグローバル補助金と地区補助金にそれぞれ二分割されます。地区補助金は地区が管理します。皆さんの社会奉仕に補助を出す部分です。大体50クラブ中、約35のクラブが使っています。地区補助金は残すとグローバルの方に移動してしまいますので、使い切るようにしております。

グローバル補助金は、6つの条件に当てはまった3万ドル以上のプロジェクトを企画して欲しいということです。この基金管理は財団でやりますので、ちょっと難しい面もありますが、今この地区で使われているのが、私のクラブの「タイの小学校に浄水器を寄付する」プロジェクトで、最初の年は3万ドルかかりました。今だれもグローバルを使ってくれませんので、少し多めに8万ドル使う企画をしております。今年中にはだいたい結論が出て、来年始めに実行という計画ですが、8万ドルのうち、4万ドルはグローバル補助金から出て、あの4万ドルは最初に申し上げたWFからです。

グローバル補助金を完全に使ってしまうと、私たちの寄附したものの75%は私達の意志で使えるということになります。グローバルが残ると繰り越されます。地区補助金も使わなかった場合はグローバ

■RI会長 イアン H.S. ライズリー

■地区ガバナー 鈴木 一作

■会長／木村 節 ■副会長／菅原成規 ■幹事／佐藤詩郎 ■会長エレクト／武田啓之

■会報委員会／阿蘇司朗・菅原成規・迎田 健・前田 優・真島吉也

事務局：山形県鶴岡市錦町2-68 鶴岡SSビル1F TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376

ルとして繰り越されます。そこにどんどんいっぱいお金が貯まってしまうと RI の方から、ポリオプラスや世界平和フェローの方にまとめて寄付したらどうだと肩を叩かれます。出さないという訳にもいかないのでポリオプラスの方に出しています。ということで、皆さんもポリオプラスの方に寄付をなさっているということになります。

寄付の仕方ですが、会社が寄付をして、領収書は会社、認証は個人に移るというのがあるそうです。財団で確かめてきたから間違いないと思います。ですから、儲かってしようがない企業の方がなんとか節税したいという方はこの制度を利用してたくさん寄付していただいてもいいのかなと思います。

ポリオのことをお話したいと思います。今年の1月にポリオに行ってきました。2014年にインドはポリオ撲滅宣言をしているのですが、まわりにパキスタン、ナイジェリアがありますので、そっちからうつてくる可能性があるので、あと3年4年延ばそうということです。

2014年がインドで、残りはパキスタン、アフガニスタン、ナイジェリアの3国になっております。パキスタンは去年、今年の10月25日現在で5例、アフガニスタン7例、ナイジェリアが0となって世界では12例発症しています。去年は37例、その前の年が74例と減ってきていた訳ですが、あとちょっとがなかなか難しいところだと思います。

生ワクチンを飲ませる大きいチームが二つあり、その一つが青森の関場先生を中心としたチームです。その中に私もいました。健康センターのような所に集まり、班分けをして、だいたいロータリアン2人と保健婦2人に分かれます。軽自動車に乗せられて地域の公民館みたいなところに行きます。そこで、訪ねてくる子どもたちに、生ワクチンを飲ませます。インドの子どもはとてもかわいいです。可愛くないと育てられないっていうのは本当ですね。

三日目は、アイスボックスにポリオのワクチンを入れて街の中に出て行きました。行く途中、車は混んでる、道路は舗装なっていない所がほとんど、バラックはある。それからビルの裏は、牛が放し飼い、豚放し飼い、犬放し飼い、鶏放し飼い。ポリオそのものは人間の便からうつる訳ですが、こういう環境ではまだまだ本当に撲滅したのかなと思うようぐらいの衛生環境です。家を訪ね、飲ませるということ、それから路地で、路地に出て飲ませる。いろんなことをやりながら、街を練り歩いて、目標の人数だけ飲ませて行きます。

先程、江戸川区のコンサートに5万円出して行って御祝いした方がいいのか、行かないで五万円をあげたほうがいいのかとパストガバナーが話していましたが、このポリオも30万ぐらいかかるんです。そのお金を行かないで寄附したほうがいいのか、お金を出して行ってポリオを飲ませてやったほうがいいのか、もう判断に苦しむところですが、それは体験、

体感ということで、やっぱり現場にいってみなきやわからないことがたくさんあるということです。ポリオ撲滅はロータリーがやっています。世界保健機構WHO、米国疾病対策センターCDC、ユニセフとやっているわけですが、それにロータリーの動きに感激して、ビル・ゲイツが加わったということになります。

たしかロータリーは全体の18%ぐらいの資金を提供していたというふうに思います。私ももう一度、なんともいいますが、インドに行きたいと思っています。もし、この中でご希望の方がいたら、一緒に行ってみませんかというご提案をして、話を終わりたいと思います。

もしご希望の方がありましたら、私に言っていただければ、手配はいたしますのでどうぞよろしくお願いしたいと思います。

ご清聴ありがとうございました。

委員会報告

出席委員会

◆ゲスト

R財団委員長・パストガバナー 新関彌一郎氏

◆マイクされた方

藤川享胤君 越智茂昭君 武田啓之君 真島吉也君
菅原成規君 阿部純次君 佐藤孝子君 佐藤友行君
木村節君 丸山隆志君 富田喜美子君 小林健郎君

スマイル

小林健郎君 ポールハリーフェロー賞ありがとうございました。

藤川享胤君 新関PDG 卓話有難うございました。

佐藤孝子君 新関パストガバナー卓話ありがとうございました。

富権松夫君 新関ロータリー財団委員長 PG 卓話有難うございました。

東京東江戸川ロータリークラブ主催

ミャンマー小学校建設
チャリティーコンサート

【開催】ミャンマー連邦共和国日本大使館・東京ミャンマー山友会 東京東江戸川ロータリークラブ

ミャンマーの現状の向上
を目的としたプロジェクトの一環
として、チャリティーコンサート
を行います。

2018年2月3日(土)

開演: 19:00 開場: 18:40

料金: 3,000円(全席自由)

会場: 東部フレンドホール

当店は、コンサート終了後に
会場にて募金活動を行い、
ミャンマー小学校建設の資金
をさせていただきます。

佐々木咲彦さん
佐々木咲彦さんのご息女麻子さんが
出演します。